

各 位

2016年5月9日
株式会社インプレス

『IoT&スマートグリッド用語事典』発売
「環境」「再エネ」から「情報通信」までの重要用語1000語を満載！
<https://r.impressrd.jp/iil/glossary>

インプレスグループでIT関連出版メディア事業、及びパートナー出版事業、デジタルメディア&サービス事業を開拓する株式会社インプレス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：関本彰大）は、グローバルなビジネスへと発展しているIoTや、環境・エネルギーに関するスマートグリッド、情報通信についての重要用語を網羅してまとめた『IoT&スマートグリッド用語事典』を、4月20日（水）に発売しました。本書『IoT&スマートグリッド用語事典』は、既刊の『スマートハウス&スマートグリッド用語事典』（2012年2月発行）を大幅に改訂し、関連する用語1000語を収録したものです。

2011年3月11日の東日本大震災を契機に、日本では電力分野においてはICTを使用して電力の制御を可能とする「スマートグリッドの導入」と「電力のシステム改革」が同時進行する国家プロジェクトとして進展し、一部はスマートハウス、スマートビル、スマートシティとして実現されました。また、太陽光・風力などの再生可能エネルギーとも連携しながらマイクログリッドによるエネルギーの地産地消の世界を現実のものにしました。さらに電力のシステム改革は、2015年4月の広域機関設立の第1弾に続いて、第2弾として、2016年4月から電力小売全面自由化がスタートしています。これにより消費者は、他地域の電力会社や新規の小売電気事業者などを自由に選べるようになりました。

これらの流れは、その後M2M/IoTという大きな国際的な流れに合流し、特に製造業分野においてはI-IoT（Industrial IoT）が展開され、ドイツのIndustrie 4.0をはじめ、米国のIIC、中国の中国製造2025への取り組みが活性化しています。これらはクラウドとも連携し、日本の得意とする「製造業=ものづくり」分野のビジネスモデルを一気に変えようというチャレンジとなっています。日本においてもIVI、RRI、Industry 4.1Jなどの取り組みが開始されています。

IoTは、さらに医療、農業、自動車分野から運輸分野、自治体に至るまで裾野を広げ、あらゆる分野で取り組みが行われています。この取り組みはネットワーク接続されているため、国境なきビジネスへと発展しています。

このような背景のもと、IoTやスマートグリッドを取り巻く用語は、世の中の変化とともに新らに登場してきたり、また以前からあった用語であっても時代を経てその概念が変化してきました。

このような広範囲な用語について基本的な用語を正しく理解することは、関連分野でビジネスをするうえで非常に重要になります。

そこで本書では、これらの用語について必要最小限の用語1000語を選び、できるだけ簡潔に、かつ平易に理解できるよう、大きく「数字・アルファベット」「日本語」「索引」で構成してまとめました。

それぞれの用語については丁寧に解説し、可能な限り「英語表記」「読み方」を入れています。
「英語表記」は、その用語が英語の資料や記事の中で登場してきた際に理解できるようにするためにです。

また「読み方」については、さまざまなプレゼンテーションやビジネスシーンのなかで使われている一般的な言い方にできるだけ沿って表記しています。例えば「IEEE」（米国電気電子学会）は「アイ・イー・イー・イー」ではなく、関連業界では「アイ・トリプル・イー」と言われています。このような業界における常識的な読み方を知っておくことは、ビジネスシーンなどにおいて大きなアドバンテージになります。

さらに、用語解説の中に出でてくる「関連用語」については [→] で示して参照（リンク）できるようにしています。用語が広範囲かつ複合的にかかわっているため、1つの用語では解説しきれなかったり、別の用語でも使用されている場合もあったりするため、関連する重要語については多角的に理解できるよう工夫しました。

「索引」についても各用語の重要度がわかるように工夫しました。

索引中に「太字」（ゴシック）で表示されているページは、本書中で項目を立てて解説している用語を示します。また、索引中の「細字」（明朝）のページは、本書で解説している用語の中で、派生的に解説している用語を示します。

以上のように、本書は、IoTやスマートグリッドに関連するビジネスにおいて、理解しておくべき用語が満載された一冊です。ぜひ、本書を日々のビジネスシーンで活用してください。

<<本書の製品形態、および販売に関するご案内>>

IoT&スマートグリッド用語事典

インプレスSmartGridニュースレター編集部　[著]

<<製品形態・販売価格一覧 >>

発売日　　: 2016年4月20日（水）

価格　　: CD (PDF) + 冊子版 4,600円+税

判型　　: A5判

ページ数 : 394ページ

詳細、ご注文は右よりご覧ください。 → <https://r.impressrd.jp/iil/glossary>

以上

【株式会社インプレス】 <http://www.impress.co.jp/>

シリーズ累計 7,000 万部突破のパソコン解説書「できる」シリーズ、「デジタルカメラマガジン」等の定期雑誌、IT 関連の専門メディアとして国内最大級のアクセスを誇るデジタル総合ニュースサービス「Impress Watch」等のコンシューマ向けメディア、「IT Leaders」、「SmartGrid ニューズレター」、「Web 担当者 Forum」等の企業向け IT 関連メディアブランドを総合的に展開、運営する事業会社です。IT 関連出版メディア事業、及びデジタルメディア＆サービス事業を幅広く展開しています。

【インプレスグループ】 <http://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：関本彰大、証券コード：東証1部 9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」を主要テーマに専門性の高いコンテンツ＋サービスを提供するメディア事業を展開しています。

【本件に関するお問合せ先】

株式会社インプレス 広報担当：丸山

TEL : 03-6837-5034 E-mail: pr-info@impress.co.jp URL : <http://www.impress.co.jp/>